

三河武士のやかた家康館
開館40周年記念プレ企画展

〜岡崎時代の家康と家臣〜

家康 十九 立つ

にして



徳川家康像(部分)(豊田市・隣松寺蔵)
三河一向一揆戦勝の若き家康の甲冑姿

令和3年

令和4年

11月20日(土)~1月30日(日)

前期:令和3年11月20日(土)~12月22日(水) 後期:令和3年12月24日(金)~令和4年1月30日(日)

※令和3年12月29日(水)~31日(金)は休館 ※12月23日(木)は展示替えのため特別展示室のみ休室します。※前・後期のほかに、一部作品の展示替えがあります。

◆ 9時~17時(入館は16時30分まで)

三河武士のやかた家康館 特別展示室・1階展示室



三河武士のやかた家康館

家康、立派に十九

岡崎時代の家康と家臣

三河武士のやかた家康館
開館40周年記念プレ企画展



鉄錆地椎実形兜 鳥居元忠所用
(壬生町・精忠神社蔵)
【展示:12/1~1/30】
伏見城の戦い元忠最期着用の兜



鉄黒漆塗十二間四方白筋兜 渡辺守綱所用
(当館蔵) 渡辺星の家紋を頂く槍半蔵の着用兜



刀銘 正真 金象嵌銘 猪切 酒井忠次所用 (当館蔵)
【後期展示】家康目前で猪を切った忠次の名刀

天下人として江戸幕府を開き、泰平の世を創り上げた徳川家康は、天文11年(1542)12月26日に三河国岡崎城で生まれました。家康は先の見えない戦乱の中で幼少時より経験した苦難を糧に、永禄3年(1560)の桶狭間の戦いを契機に今川氏から19歳で独立すると、岡崎城を本拠として新たな時代を切り拓いていきます。その足固めとなった10年間の岡崎在城時代の家康と、先祖の代から松平氏に仕え苦難の時代を周囲で支えた家臣たちとその戦いについて紹介します。

昭和57年(1982)11月3日に開館した三河武士のやかた家康館は、令和4年(2022)に40周年を迎えます。当館は、徳川家康の生涯と辛苦の道とともに歩んだ三河武士をテーマとしてきました。今回の展示会は、特に武将としての形成期に焦点をあてたもので、青年家康と家臣たちに想いをはせていただければ幸いです。



本多忠勝画像(部分) 江戸時代
(長尾隆司氏蔵)

本多忠勝家臣の長尾家伝来 **初公開**



渡辺守綱画像(部分) 元禄15年(1702)
(豊田市・守綱寺蔵)

【展示:11/20~12/6】〈豊田市指定文化財〉

展示説明会

■ 令和3年12月4日(土)・12月26日(日)

15時~ ※両日ともに30分程度

■ 場所:当館エントランスに集合

当日の入場券をお持ちください

三河武士のやかた家康館

〒444-0052
愛知県岡崎市康生町561-1 岡崎公園内
TEL.0564-24-2204

交通案内

- 名鉄「東岡崎駅」より徒歩15分
 - 愛知環状鉄道「中岡崎駅」より徒歩15分
 - 名鉄東岡崎駅よりバス「大樹寺行き」乗車→「康生町」下車→徒歩5分
 - JR岡崎駅よりバス「康生町方面行き」乗車→「康生町」下車→徒歩5分
- 車の場合は東名高速道路「岡崎IC」より名古屋方面へ3km(国道1号沿い)

駐車場案内 《利用時間》24時間

乗用車:[7:00~22:00]100円/30分 [22:00~翌日7:00]50円/30分 バス:[7:00~22:00]2,000円/1回 [22:00~翌日7:00]1,000円/1回
上上限1,500円 上上限3,000円

【主催】岡崎市 【協力】岡崎公園指定管理者 一般社団法人岡崎パブリックサービス

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、展示や関連イベントを中止または変更する場合がございます。

入場料金

● 大人(中学生以上)/360円 ● 小人(5歳以上)/200円

市内に住所を有する中学生以下の方又は65歳以上の方及び、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳、Withカードのいずれかを所持する方は無料。
※住所及び生年月日の確認できるもの(運転免許証及び健康保険証など)をご提示ください。
Webページ限定割引など各種割引あり。

